

第12回朝倉市の未来予想図（高校生の提言）発表会

【日 時】 令和5年10月15日(日) 13時30分～16時30分(開場13時00分)

【場 所】 朝倉市役所 本庁4階議場(朝倉市菩提寺412番地2)

【テーマ】 あさくらを元気にするイベントを企画しよう！

【応募数】 110件

●一次選考通過者

No.	タイトル			内 容
1	光れ！朝倉DDフェスティバル ～農業の街朝倉活性化計画～			【内容】 災害復旧のため被災した水田の土を使って、泥団子を作成する。イベントでは泥団子を活用した様々なゲームを行う。また、来場者が泥団子を作成したり、地元農家が野菜等を販売する。イベント終了後は来場者が作った泥団子の写真を朝倉市の公式インスタグラムに投稿し、抽選で地元特産品を郵送する。 【効果】 子どもと高齢者のふれあい増加。朝倉の街の活性化。
	グループ	高校名	学年	
	朝倉高校 3組2班 (D.DBBoys)	朝倉高校	1	
2	廃校エコキャンプ			【内容】 普段の生活を見直すきっかけ作り、保護者同士や親子のつながり強化のため、廃校を活用した一泊二日のキャンプを行う。その中で、様々な活動（エコなカレー作り、ペットボトル証明作成、絵本交換会等）を行い、環境を守る暮らしを知りながら、親子の絆を深める。 【効果】 親子コミュニケーションの増加。環境保全。
	グループ	高校名	学年	
	mini	朝倉高校	1	
3	B級グルメと菓かがしのグルメフェア			【内容】 菓かがしを見ながら食べ歩きグルメフェスを行う。地域の飲食店に依頼し、地域の特産物を使用した飲食物を提供してもらう。また、ステージイベントとして、高校生がフードロスの現状を発表する。 【効果】 地域の注目度が上がり、移住に繋がる。景気の回復を図れる。
	グループ	高校名	学年	
	TMM	朝倉光陽高校	3	
4	若い力の結集から第一歩を！ ～朝倉コネクテッド・フェスの開催～			【内容】 「朝倉のために」という統一テーマを設定し、毎年8月に各高校が毎回独自の地域活性化策を発表する。フェスの中では、テーマに基づき、各高校によるパネル発表やステージ発表を行う。また、各高校の部活動発表（吹奏楽部、e-スポーツ等）や物品販売を行う。 効果：若者の力を一体化した地域力の向上、魅力発信に伴う将来的な関係人口の増加等。
	グループ	高校名	学年	
	地域活性化戦略委員会	朝倉高校	2	
5	食の未来を探る ～朝倉デリシャスオデッセイ～			【内容】 農業と食に関するイベントを行うため、近隣市町村の飲食店を集め、特産品を使った飲食物を販売する。また、農機具の乗車体験、農業散布のドローン実演などを行う。さらに、ビンゴ大会を開催し、景品に特産品を用意する。 【効果】 農業への意識向上による後継者不足の解消。特産品の知名度アップによる売り上げ向上。
	グループ	高校名	学年	
	Tone Project	朝倉東高校	1.2	
6	持続可能なASAKURAへ			【内容】 市民（特に高齢者）向けのウォーキング大会を実施する。コースは佐田橋～ピーボート甘木（約10km）とし、水害時の危険箇所をコースマップに示し、参加者に周知する。また、休憩地点に特産物やキャラクター（特産物をモチーフ）を設置する。 【効果】 災害時の危険箇所の把握。特産物のキャラクター化による周知。健康づくり。
	グループ	高校名	学年	
	昭和朝倉盛り上げ隊	昭和学園高校	2	
7	ASAKULAND			【内容】 職業体験&マルシェの実施。地元企業の職業体験では、料理体験、農加工体験、浴衣着付け体験等をしてもらう。子どもの職業体験中、保護者は付き添ったり、マルシェで買い物したりできる。体験後は、報酬として、倉（イベント内の通貨）を配布し、お菓子などに交換できる。 【効果】 若手世代が地元産業や工業に興味を持つことで、後継者不足や人手不足の解消に繋がる。文化に触れる機会をつくる。
	グループ	高校名	学年	
	総文の五覇	明善高校	2	

番号は受付順です。